居酒屋仙人

コロナに負けない新たな挑戦

休業中の４・５月はこれからどうなってしまうのだろうと不安な気持ちもありましたが「これまで25年以上続いてきたお店をここで終わらせるわけにはいかない」という思いで、感染防止策をしながら営業をするための準備をしていました。６月に営業が再開してからは、お客様に安心して利用していただくため、店内への消毒液の設置や手の触れる箇所の定期的な消毒作業、座敷を仕切るなどの感染防止策を行いながら営業しています。

また「安くてボリュームがあっておいしい」をコンセプトにランチ営業を始めました。今まで当店は宴会など夜のみの営業だったためランチ営業のイメージがなかったので、店舗付近に看板やのぼりを設置したりフェイスブックやLINEなどのSNSを利用し友人を通して情報発信をしています。その他にも、GoToトラベル、GoToイート事業をはじめ、レジ前などにQRコードを設置したり利用方法が分からない方には直接教えるなどして、多くのお客様がお得に飲食店を利用できるための取り組みをしています。

今年は新型コロナウイルスにより多くの飲食店が大変な状況になりましたが、多くの方々にGoToキャンペーンなどのお得なサービスを活用しながら地元の飲食店を積極的に利用していただき、以前のような活気を取り戻していきたいと思っています。

①ボリューム満点のランチメニュー
②GoToキャンペーンを実施しています

エハラピーナツ株式会社

人との繋がりに感謝の気持ちを持って

３月頃から緊急事態宣言などによる外出自粛の影響で土産店のお得意様からの注文がなくなり、直売店に訪れるお客様も減少してしまいました。当店は、食品製造業の卸・小売販売なのでコロナ禍でも休業せず営業時間を短縮して営業しましたが、４～６月は先々のことを思い不安で眠れない夜もありました。８月頃から徐々に人の動きも活発になり、嬉しい思いがあった反面、感染拡大への心配は以前より大きかったです。

４月からマスクの着用や手洗いの実施など基本的な感染対策のほか朝昼にスタッフの検温をして体調管理を行っています。作業場や休憩室においては、室内の換気や消毒液の設置をしています。店舗はソーシャルディスタンスを保つために配置換えをし、商品は直接手渡しをせず台上に置き、会計はトレーでの金銭の受け渡しに変更しました。また、入口に消毒液を設置しドアやテーブルなどの手が触れる部分を定期的に消毒するなど感染予防に努めながら営業しています。よりお客様に安心してお買い物していただけるよう、サーモカメラ、なるべく金銭を触らぬようPayPayも導入し、冬に備えオゾンでの24時間空間除菌に切り替えました。

今後も、これまでと同様に人と物に感謝しながら今できることをスタッフ一丸となって楽しく真摯に取り組んでいきます。

①配置換えされた店内の様子
②大切なお客様へのメッセージが貼られています

子どもたちの安全を守る

新型コロナウイルスの影響による休校や学校行事の中止など、今までに経験したことのない事態に戸惑いながらも常に子どもたちのことを考え、健康と安全を確保しながら教育活動の影響を最小限にとどめるため、さまざまな工夫による感染対策を講じた小中学校の取り組みの一部を紹介します。

習　慣

新型コロナウイルスをはじめとする感染症などの基本的な感染防止策として、石けんによる手洗いやうがい、手指の消毒、マスクの着用、教室内の換気などは、日々の習慣として学校生活の中に取り入れられています。

登　校

児童たちの健康状態を把握するため、登校前に各家庭でその日の体温や体調を記入した「健康観察シート」を職員がチェックします。家庭での検温を忘れた児童は非接触体温計にてその場で検温を行います。

授　業

身体的距離を確保するため生徒同士の机の間隔を1メートル離して授業を行っています。また、飛沫感染を防ぐため教卓にはアクリル板を設置し、生徒はアクリル下敷きを授業中の発表や発言などをする際に使用しています。

合　唱

合唱は飛沫が飛びやすいのでマウスシールドを使用し、前後左右に十分な間隔を取りながら行っています。さらに、パート別練習を行う際には部屋を分け、感染防止に努めています。

給　食

配膳室へ移動する際は、他学年との接触や密集を避けるため時間を分けています。また、給食の際には全員が机を正面向きにして食事するようにし、マスクを取ったら会話を控えるといった指導をしています。

休み時間

休み時間は、昇降口などの出入りや手洗い場などでの児童の密集を回避するため、今まで全校一斉に行っていた昼休みとドリル学習タイムを上学年と下学年で前後半に分けるといった工夫をしています。